

### 1年間の反省会

- ・12か所の訪問看護管理者が集まり、今年の実省会を開催いたしました。
- ・管理者としての悩みや愚痴がどうしても出てしまいましたが、少しでもそれでストレス発散ができればいいのかと私は思いました。

#### <反省>

A：今年の夏ごろから、スタッフが2人辞職し2・5人が維持できなくなり県と交渉し1月以内にスタッフの確保が可能であれば継続可能と指導された。県としても訪問看護が、潰れないよう援助する様な姿勢が見えていた。管理者として、潰さないと思い頑張った。今は、パートであるが何とか確保できているが、いつ欠員になるか不安だ。

B：前の管理者と4月に交替し、不慣れで大変な1年であった。訪問も毎日4件は行くので、管理的な仕事は残業になってしまう。ここで、色んな話を聞くことで安心するので可能な限り出席したい。

C：看護師でもケアマネと兼務であると大変なのだが、社共のケアマネと連携し訪問のみに専念し楽になった。今の連携がうまくいってるので続けていきたい。

D：管理と経営的な部分の区別がなく迷っている。個人経営なので、マニュアルを整備していきたい。管理の事務処理が、一極集中や委譲できていく方向性もあるので様子観察していきたい。

事務局スタッフ：医師会の中で事務局を、運営してるがもう離れて独立してはとの意見もあるが、まだ決定していない。県全体としての研修会の予算もあるので、研修会の希望をどんどん上げて欲しい。

又、看護協会とダブらないような研修会が必要なのもっと連携していきたい。